

un dimanche avec Marianne

マリアンヌさんと過ごす日曜日



6月23日(日)イーグレひめじで国際交流ふれあい教室を開催しました。小学生とその保護者12組が参加しました。講師は、カメルーン生まれフランス育ちのコパート マリアンヌさんです。マリアンヌさんは来日して15年で姫路市在住。小学生のお子さん2人を育てていらっしゃいます。

今回のふれあい教室では、クレープを作りました。講師が自己紹介をした後、調理の説明がありました。クレープはフランスで親しまれているスイーツで、バターをふんだんに使うのがポイントです。また、りんごのガルニチュール（付け合わせ）も作りました。



フライパンでクレープを焼いて、ひっくり返すのは低学年の子どもたちには難しくヒヤッとする場面もありましたが、みなさん親子での調理を楽しんでいらっしゃいました。完成したクレープとガルニチュールにバニラアイスを添えていただきます！



マリアンヌさんからは、フランス人が好きなスイーツベスト3や、フランスでの生活の紹介、日本との違いなどのお話がありました。「国は違っても、人はみんな同じ」という言葉が印象に残りました。